

# 金浜小学校 学校評価実施報告書

## 1 学校目標

「挑戦を楽しみ、表現し、伝え合える子」の育成

〔重点施策〕

- ①主体的に表現し、互いの考えを伝え合う力を高める授業の充実【授業づくり】
  - ・自分の考えをわかりやすく表現する力の向上
  - ・はきはき話す力の向上
- ②積極的に挑戦し、挑戦を認め合える心を育てる体験活動と表現活動の充実【居場所・絆づくり】
  - ・積極的に挑戦する意欲の向上
  - ・わかりやすくプレゼンテーションする力の向上
- ③安全に配慮しながら、健全な心身を育てる活動の充実【体づくり】
  - ・安全に気をつけながら生活しようとする力の向上
  - ・運動を楽しむとともに、睡眠時間を守る意識の向上

## 2 今年度の学校目標と重点施策の達成状況

( 評価 : A 十分達成した B 達成した C 達成できなかった D まったく達成できなかった )

|    | 重点施策① | 重点施策② | 重点施策③ | 学校目標<br>達成度評価 |
|----|-------|-------|-------|---------------|
| 評価 | A     | B     | B     | B             |

## 3 学校目標に係る成果

- 導入から課題設定における教師のはたらきかけや、対話活動のあり方を工夫することを通して、「かかわり合いながら、主体的に表現する子どもの育成」に取り組んだ。対話活動では、考えをつなげて話し合う力の向上を目指したことにより、話を聞こうとする児童の気持ちに高まりが見られた。また、特別活動や学校行事では、全体の場で話す機会を多く設定したことにより、児童は、考えや感想を伝え合うことができるようになってきた。学校関係者評価においても、「子どもたちは、参観日、はきはきと話していた」などの評価をいただいた。
- 児童は、浜学習や金浜ウォークラリーなどの里海・里山学習、学校農園での栽培活動等に積極的に参加したことで、ふるさと金浜を誇りに思う気持ちが高まった。行事や体験活動での友達の挑戦や頑張りを素直に認めることができるようになってきた。また、体験したことや学んだことを、相手意識、目的意識をもってプレゼンテーションする力が向上した。学校関係者評価においても、「よさこいやソーランに挑戦していてすばらしい」「活動した様子を子どもたちが紹介してくれた」「子ども同士で互いに認め合い、教えあっている仲がよい」などの評価をいただいた。
- 児童は、怪我をしたり事故にあったりしないように安全に気を付けて生活している。また、教科体育や業間運動の充実、外遊びの推奨を行うことを通して、運動を楽しむ心を育てることに努めた。生活学習チェック週間やぐっすりマンデーに取り組ませたことで、睡眠時間を確保することの意識の向上につながった。学校関係者評価においても、「マラソンや縄跳びをがんばる子どもたち、素晴らしい」などの評価をいただいた。

## 4 学校目標に係る課題及び今後の改善方策

- 話の聞き方、自分の考えを伝える力をさらに向上させることが課題である。安心して話すことができるように、共感的に話を聞く態度を育てていくこと、聞きたい、話したいと思えるような、問題解決的な学習に向けた授業改善に取り組んでいく必要がある。
- 体験活動や表現活動を通して、自己肯定感を高めさせるとともに、安心して何事にも挑戦することができるように、互いに認め合う心の育成をさらに目指していく必要がある。
- 早寝早起き、朝食などの健康的で望ましい生活習慣が十分でない児童が見られる。今後も、ぐっすりマンデーに取り組み、家庭との連携を図りながらよりよい生活習慣の向上を目指していく必要がある。